

## 実習 5 1 : アラートの作成

### ステップ 1 : ChartDesigner におけるチャートに対するアラートの追加

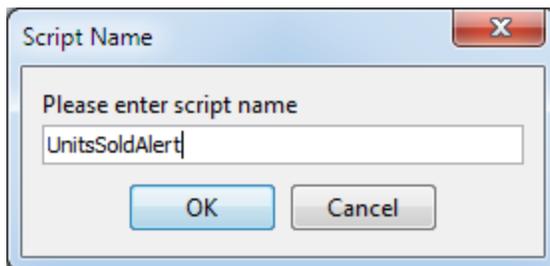
1. チャートに設定した閾値はアラートとしての役割も果たしています。実習 3 6 でアラートのある“2DLine”チャートをすでに作成しました。

### ステップ 2 : ReportDesigner におけるレポートに対するアラートの追加

1. ERES スタートページを開き、ログインします。
2. 「View/Design」セクションで、「Launch Organizer」のリンクをクリックします。
3. ツリーリストにて、Organizer のプロジェクトを選択します。
4. “CategorySales” をダブルクリックします。レポートが Report Designer でオープンされます。
5. “Units Sold” カラムフィールドに右クリックし、ポップアップメニューから「Scripting」を選択します。

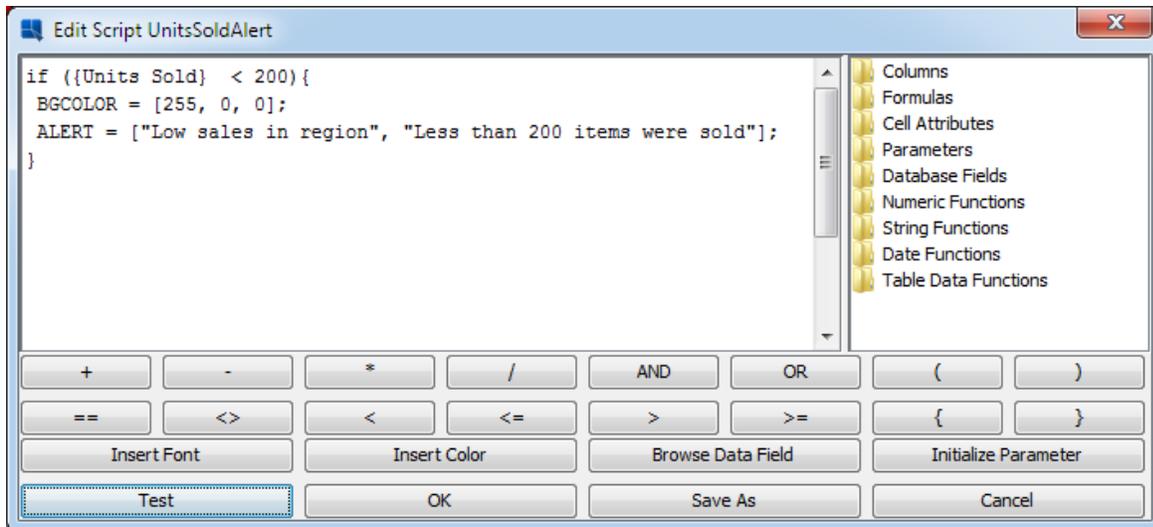
Region	Arm Chairs	Oval Tables	Round Tables	Rectangular Tables	Single Dressers	Units Sold
Midwest . . . . .	14 . . . . .	5 . . . . .	7 . . . . .	0 . . . . .	0 . . . . .	25 . . . . .
.....	SUM(COL(1))	SUM(COL(2))	SUM(COL(3))	SUM(COL(4))	SUM(COL(5))	SUM(COL(6))

6. レポートのスクリプト・リストが表示されます。開いたレポートにはスクリプトはまだ作成されていないため、リストは空の状態です。次のステップで新しいスクリプトを作成します。
7. 「NEW」ボタンをクリックします。スクリプト名として“UnitsSoldAlert”を入力し、「Ok」をクリックします。

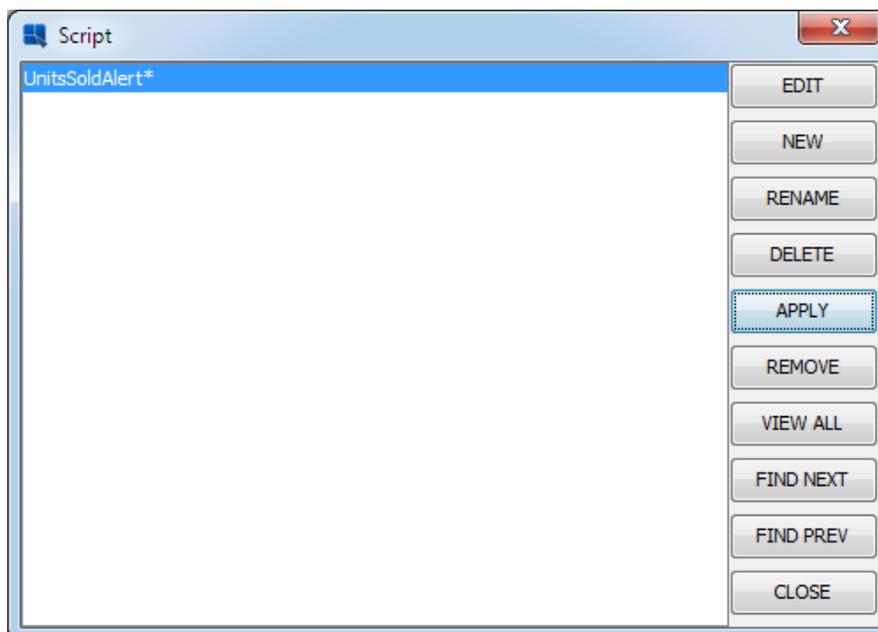


8. スクリプトを作成・ビルドするダイアログが表示されます。下記のスクリプトを入力します：

```
if ({Units Sold} < 200){  
    BGCOLOR = [255, 0, 0];  
    ALERT = ["Low sales in region", "Less than 200 items were sold"];  
}
```



9. スクリプトを分析しましょう。("if ({Units Sold} < 200)")の条件の意味としては、“Units Sold” (bigint) カラムの値が 200 より低かったら、{}内のコマンドが実行されます。{}内には二つのコマンドが含まれています。一つ目の("BGCOLOR = [255, 0, 0];")コマンドは該当するレポートセルの背景色を赤くします。二つ目のコマンドは“Low sales in region”のアラートを起動させます。アラートコマンドの二つ目の引数はアラートの説明です。
10. 「OK」をクリックしますと、作成したスクリプトはリストに追加されます。リストから“UnitsSoldAlert”を選択します。
11. “Units Sold”カラムが選択されている状態で「APPLY」ボタンをクリックします。



12. アラート名に\*が表示されます。アスタリスク・マークは、レポートのセルにアラートが適用されている印にです。「CLOSE」をクリックします。

13. “Units Sold” レポートのセルにチェックマークが追加されます。チェックマークはレポートのセルにスクリプトが適用されている印です。

Single Dressers	Units Sold	.....
12.....	¥99.....	.....
SUM(COL(6))	SUM(COL(7))	.....

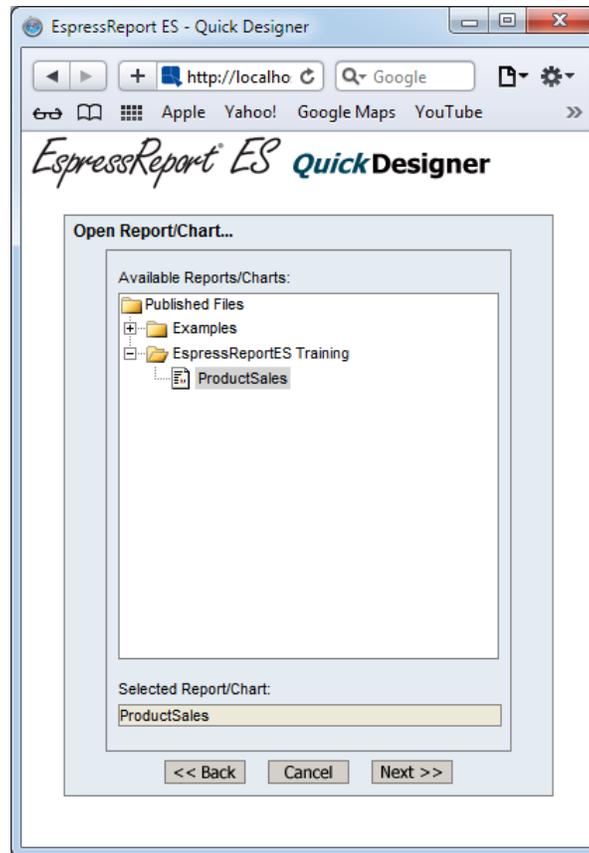
14. 「Save」  アイコンをクリックしますと、レポートが保存されます。Report Designer のウィンドウを閉じます。

#### ステップ 2 : マップに対するアラートの追加

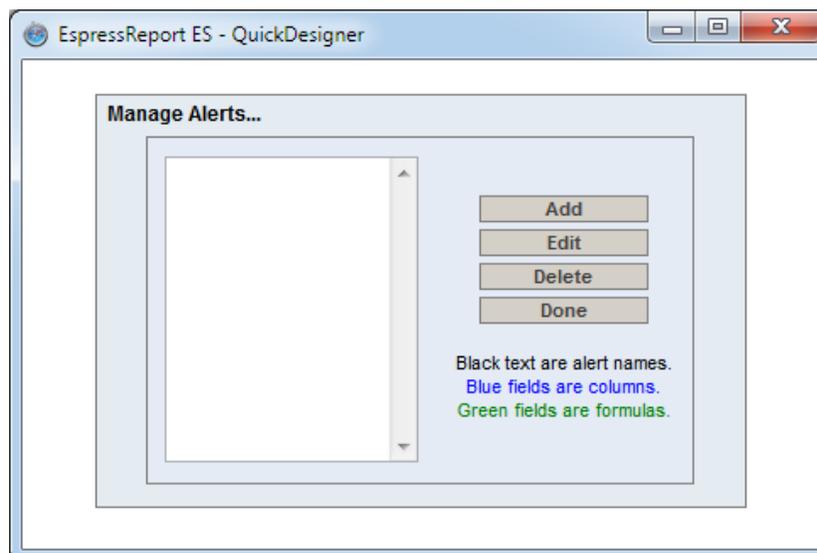
15. SVG マップでのみアラートをサポートしています。SVG マップに設定した閾値はアラートとしての役割も果たしています。実習 4 8 でアラートのある SVG マップをすでに作成しました。

#### ステップ 3 : QuickDesigner におけるレポートに対するアラートの追加

1. ERES スタートページを開き、ログインします。「View/Design」セクションで、「QuickDesigner」のリンクをクリックします。
2. 「Open an existing report/chart」 オプションを選択し、「Next >>」をクリックします。
3. Organizer プロジェクトノードを拡張し、“ProductSales” レポートを選択します。「Next >>」ボタンをクリックします。



4. デフォルトのパラメータ値を確認する為に、「Submit」をクリックします。
5. 「Insert/Edit Alerts」  アイコンをクリックします。



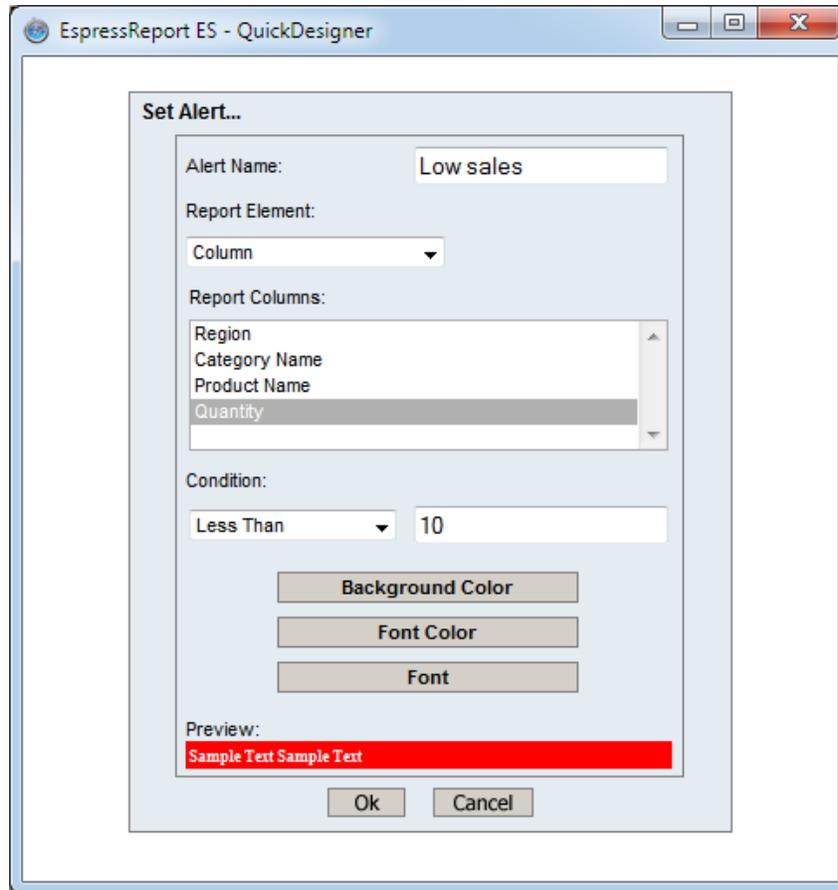
6. 「Add」 ボタンをクリックします。
7. アラート名として“Low sales”を入力します。
8. 「Report Columns」 リストから“Quantity” カラムを選択します。

9. 「Condition」 を“Less Than 10”に設定します。

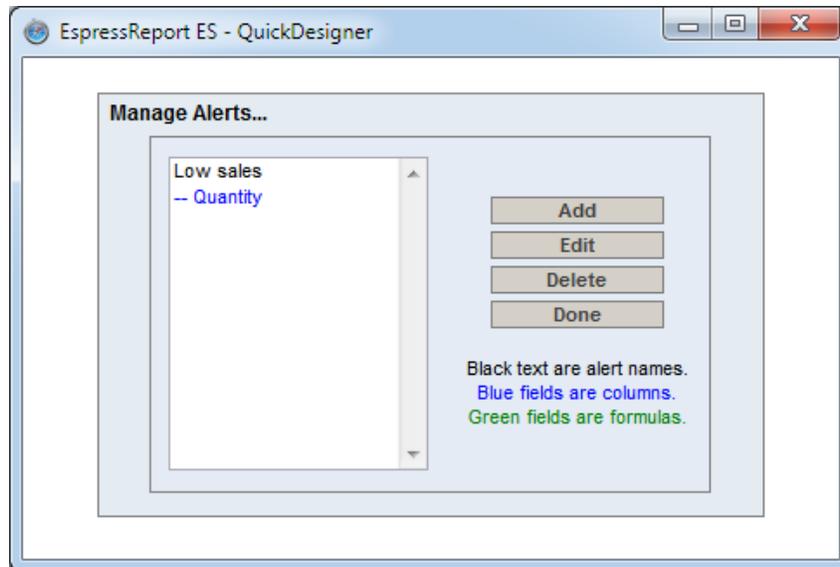


Condition:  
Less Than 10

10. 「Font Color」 をクリックし、「Swatches」 テーブルの白いフィールドをクリックします。「Ok」 をクリックします。



11. アラートを保存するには「Ok」 をクリックします。アラートは“Manage Alerts”リストに追加されます。



12. 「Done」 ボタンをクリックします。
13. デフォルトのパラメータ値を使用しますと、レポートの一行でアラートが起動します。

Region	Category Name	Product Name	Quantity
East	Arm Chairs	Ningirsu Chair	4
		Adad Chair	12
		Sbuqamuma Chair	49
		Cula Chair	50
		Nusku Chair	22
		Nisaba Chair	40
		Shimaliya Chair	29

14. 「Save」 アイコンをクリックし、QuickDesigner を閉じます。